

鎌ヶ谷市きらりホール運営委員会 平成28年度第2回会議 会議録

日時：平成28年10月4日（火） 午後2時00分～午後4時00分

会場：きらり鎌ヶ谷市民会館内 中央公民館 学習室2

出席委員：平栗三男委員長、齋藤譲一副委員長、河合峰夫委員、清水暉允委員、
伊藤眞由美委員、植草ひろみ委員、小川由美子委員、相澤美智子委員、
佐瀬光代委員、石井圭子委員

欠席委員：関和久委員、内山治委員、加藤嘉美委員、

事務局（市民会館）：吉野生涯学習部参事（事）市民会館長、平澤主査、
田中常勤再任用 ※市民会館長は、第6号委員でもある。

傍聴者：0人

1 会議

(1) 委員長挨拶

(2) 委員挨拶

(3) 会議録署名の選出について

鎌ヶ谷市きらりホール運営委員会委員名簿の上から順番という慣例により、石井委員と河合委員に決定

(4) 議題

①第1号議案「平成29年度きらりホール事業計画（案）について」

～事務局より、資料1～3に沿って説明～

委員：今年度の9月の事業で、「音楽とセリフとシネマ旅行」がありましたが、有名人出演と映画音楽がテーマという特色があったコンサートにも関わらず、集客が310人程度でした。7月1日チケット販売でしたが、チラシができたのがその後であり、周知不足が原因であったと思います。チケット開始販売1ヶ月前からチラシを配布し周知期間を長くする、値段設定も、内容によって高くなってしまうものもあることから、きらりホールでしか見られないというお得感とそのPR方法を確立するよう、平成29年度事業は考えてもらえたらと思います。

委員長：私も拝見しましたが、とても素晴らしい内容で、空席があるのが勿体ないと思いました。現在、多くのイベントのチラシがある中で、自分達のイベントをPRしていく、集客していくというのは難しいと思います。PR方法について、他委員の意見もお聞きしたいと思います。

委員：自分自身のコンサートを行う場合は、市内、近隣市のお店にチケットを置いてもらうなど販売場所を広げる工夫をしています。

委員： 様々なホールで今まで演奏してきましたが、きらりホールは音響が素晴らしいので、いい音が聞けるホールということをもっと皆さんに知ってもらえる方法があればと思います。

委員： 自分達の団体では、コンサートは常に満席となっていますが、やはり団員65名がPRするなど、集客に力を入れています。有料にしようという話もあったのですが、きらりホールではチケットを委託販売してないので、その案は、取り下げた経緯があります。

事務局： きらりホールは、市の直営施設のため、公金以外は扱えませんので委託販売は行っておりません。指定管理に移行した場合、受託会社が手数料を徴収して販売という方法も可能となります。

委員： きらりホールの主催事業のチケットの取り扱い窓口が少ない印象です。

J：COMさんに、きらりホールの催し物案内を放映、イベント時の取材などしてもらうのは、いかがでしょうか。

委員： 公営の他の文化会館では、手数料を徴収して、チケット委託販売をしているところもあったと思います。

事務局： 現在の状況では、チケット販売専門の職員を配置しておりませんので、実施の場合は、その人件費分の手数料が必要になってくるかと思います。先ほど申し上げたとおり、指定管理に移行した場合は、受託会社によっては可能になるかもしれません。

委員長： 自分が映画上映を主催した際は実行委員を作り、委員達が積極的に宣伝してくれました。主催事業の際に、そのような実行委員がいれば、また違ってくると思います。

委員： 都民劇場のように、有料会員に割安な価格でイベントを観覧してもらうような、きらりホール応援会員を集めるのもいいかもしれません。

委員： 自分達のコンサートでのアンケートでは、インターネットで情報を知ったという人が多いので、SNSは積極的に利用した方がいいと思います。

委員： 現在は若者だけではなく、中高年の方もネットを活用しており、ネット戦略の重要性については同感します。

委員： 映画が好きな人達はグループでいい映画を紹介しあっていますので、会員の立ち上げは意味があると思います。チケットの販売に関しては、きらりホールがショッピングプラザ鎌ヶ谷に入っている施設ですので、館内の店舗にお願いするといいかもしれません。また、子どもが観たいものに親はお金を払う傾向にあります。

委員長： 会員向けの会報誌を出すのも必要ではないでしょうか。

委員： タレントなどがファン向けに会報誌を出す場合に、最低でも2人専門の事務員が必要となります。1,000人から2,000人となると会報誌の発行等労力がかかるので、会費の設定金額を考慮しないといけません。

- 委員： 会費とチケット割引代が見合わないとお得感がないので、金額設定は難しいと思います。
- 委員： そう考えるとネット会員は、手間がかかりません。アンケート時にアドレスを聞くのはどうでしょうか。
- 委員： 高齢者では、ネットに抵抗がある人もいますので、紙ベースの情報も重要です。
- 委員長： そうしますと、ネット会員と会報誌会員と両方が必要となりますね。
- 委員： ペア券、家族券などの割引、映画3回通し券を作ると、集客アップが図れるのではないのでしょうか。
- 委員： 三世代を対象にすると、子どもがおじいちゃんに話しかけ、おじいちゃんが息子に話しかけるなど、連鎖反応で芸術に対するの興味が家族で広がっていくと思います。様々な劇団代表の話を知ると、グッズを貰えるなどのお得感があると、集客アップが図れるようです。ロビーに出店してもらうのも一つの方法です。
- 委員： 6月の映画の内容が子ども向けだとすると、7月の子ども向け事業に関連付けていくなど、興味がある人が数珠つなぎに来てもらえるようにしたら、集客がアップすると思います。平成28年度に学生向けの演劇ワークショップを行いました。市外の学生が大半で、今後は鎌ヶ谷市に住む学生に多く参加してもらって、自分達が発表する時にきらりホールを使いたいと、思ってもらいたいです。
- 委員長： スクリーンに主催事業の予告編を流すのはいかがでしょうか。チラシを挟み込みするより効果があると思います。
- 委員： 10年前に埼玉県の会館にいた時に、来場者が少ないという問題があり、浦和レッズの放送局に館長のラジオコーナーを作ってもらい、集客が伸びた実例がありますので、地域の放送局との連携はいいと思います。クラシックが全国的に弱くなっている問題に対しては、ランチタイムコンサートの半券で提携飲食店が割引サービスを行う、商店会長・町内会長にチラシ配布をお願いするなど、結果的に有名演奏家が来なくても1,000人入るようになりました。
- 委員： ロビーで今までの主催事業のDVDを流していますが、観ている方は大変多いです。今後の主催事業の宣伝を他の公民館や市民課の前のテレビで流せば、宣伝になると思います。
- 委員： 他市のホールでは通常予算以外の別の予算があると聞きましたが、それはどのようなものなのでしょうか。
- 事務局： 他市では、主催事業用の基金を持っているところもあります。
- 委員： 私は、著名なチェロ奏者を集めた事業を提案しましたが、きらりホールが素晴らしい音響を持っているホールであることを宣伝したいとの思いからです。自分の公演では、有名な漫画家さんに描いてもらったチラシを配布するなど、

集客の工夫をしています。また、きらりホールでは、ほかのホールでやっていないことに挑戦してもらいたいです。平日と夜の2回公演で、昼は年配の方向け、夜に学生に来てもらえたらと思います。

委員： 演者がお客に来てほしいと思いを伝えていくことも大事だと思います。アウトリーチで市民に溶け込んでいくことが重要です。

委員： コンサート前に市民向けのワークショップを行い、市民が演者と一緒に舞台に立てる機会があったら素敵だなと思います。

委員長： 各委員から様々なアイデアが出ましたので、事務局は検討をお願いします。

②その他「指定管理者制度導入のメリット、デメリットについて」

～事務局より、資料4、参考資料1、2に沿って説明～

委員： 指定管理者制度を導入することによって、貸館専門のホールになっていくおそれもありますが、全国的な流れで指定管理者制度の導入の流れは止められないと思います。住民と一緒に取り組んでくれる指定管理者を選択する必要があります。また、施設の長寿命化を図る計画等を検討するにあたって、行政が全く離れてしまうのは問題です。

委員： 近隣市で指定管理を導入しているところを教えてください。

事務局： 柏市さん、市川市さんは指定管理者制度を導入しており、白井市さん、船橋さんは直営となっております。

委員： 定着してきた事業が、指定管理者制度を導入することによって、無くなってしまうおそれもあります。今まで行ってきた事業を何のために行ってきたかを改めて見直し、住民のためになる最善の方法を考えてもらえればと思います。

③その他

委員： 貸館において、市内団体は利用月の1年前から抽選申し込みができるが、抽選申込期間が1ヶ月では長い、抽選の際に欠席者の代わりに職員が引くのはおかしい、秋に文化祭の予約が入っている為、予約がとりづらいとの意見もあります。

委員： 抽選に関しては、欠席したら権利がなくなるに変更した方がいいかもしれません。

委員長： 今後、委員から出た意見の検討をお願いいたします。

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違のないことを証するために次に署名する。

平成29年3月30日

氏名 河合 峰夫

氏名 石井 圭子